

改革を進めます!

品川区議会



中間報告書を議長へ提出 (5月17日)

議会の透明性を高め、区民の皆さまとともにつくる区議会を目指して、品川区議会は議会改革を進めています。昨年度は改選後に区議会議長の諮問を受けて、議会改革検討会を設置。よリスピーダーに具体的な課題を実現していくために、「住民参加」「情報発信」「議会機能強化」の3つの分科会を設け、オール区議会で全議員が参加して高い意識で取り組んでいます。

今年に入って、品川区議会として初めての議会報告会の開催やホームページの刷新など、議論の成果も出ており、5月には中間報告書を作成しました。

今後も、区民の皆さまのご期待を更なる励みとして感じながら、「区議会活動が見えてきた」「もっと知りたい、もっと言いたい」と感じて頂けるように取り組んでいきます。

検討会
メンバー

◎渡辺裕一、○たけうち忍、松澤利行、本多健信、石田秀男、塚本よしひろ、飯沼雅子、鈴木ひろ子、あべ祐美子、石田しんご、須貝行宏、吉田ゆみこ

区民とともに初の議会報告会!

住民参加分科会

5月31日に開催された第1回議会報告会



品川区議会として初めてとなる第1回議会報告会を、5月31日(火)、大井町駅前のきゅりあんイベントホールで開催しました。

町会・自治会支援などの質問も

当日は、平日・夜間の開催にもかかわらず、140名を超える多くの方にご参加いただき、常任委員会、予算特別委員会の報告に対する質問も数多く寄せられるなど、関心の高さがうかがえました。

また、第2部の意見交換会では、区や区議会に関するクイズに続き、「区議会だより」に対する意見交換を行い、「もう少し大きい字にしてほしい」などの貴重なご意見を頂きました。

また、参加した区民より日ごろ感じている区や区議会についての率直な意見・要望を伺い、最後に、各テーブルの主な意見の発表を行いました。

全議員が一丸となって

住民参加分科会では、「区民により身近な議会」を目指し、広く区民の意見を聴く機会として、議会報告会の開催に向け、昨年9月から検討を始めました。そして、これまでに12回の分科会を開催し、

他区市の議会報告会の様子を見るなど調査して、開催に向けて取り組んできました。今回の開催にあたり、40名の全議員が一丸となって取り組めたことは、区議会として、また各議員にとって、今後の議会活動の活性化につながるものと感じました。

今回の報告会開催での反省点や課題等をしっかりと整理し、次回以降の開催につなげていくとともに「より区民に開かれた」「区民が参加しやすい」品川区議会の構築に向けて、今後も様々な課題に積極的に取り組んでいきます。

議会報告会で出された主な意見

- ◆議会報告会について
 - ・若い人が参加できるような工夫が必要
 - ・次回も参加したい
 - ・議会との距離が縮まるのでこういう開催はよい
- ◆委員会報告について
 - ・説明資料を配付してほしい
 - ・質問に対する回答時間をもう少し取ってほしい
- ◆意見交換会について
 - ・クイズやワークショップがよかった
 - ・意見交換会の時間を増やしてほしい

貴重なご意見ありがとうございました

分科会
メンバー

◎たけうち忍、○石田秀男、○南恵子、伊藤昌宏、沢田洋和、高橋伸明、つる伸一郎、新妻さえ子、石田ちひろ、大倉たかひろ、松永よしひろ、藤原正則、高橋しんじ

